

# 学習指導案形式（例）

## 第○学年 体育科（保健領域）学習指導案

日時：平成○○年 ○月○日（○）○校時

場所：○○市立○○小（中）学校

第○学年○組 計○名

指導者：T1:学級担任（氏名）

T2: 職名（氏名）

（職名～栄養教諭 主任栄養技師 副主任栄養技師 栄養技師）

### 1 単元名 ○○○○

\* 学習指導要領、教科書から関連する単元名を書く。

### 2 単元の目標

○（健康・安全への関心・意欲・態度）

○（健康・安全についての思考・判断）

○（健康・安全についての知識・理解）

\* 上記の3観点について目標を書く。

\* 学習指導要領で示された目標及び内容を踏まえ、児童の実態、教材の意味などをもとに設定する。

\* 児童の発達段階を踏まえ、学習経験とつながりを持たせて書く。

\* 適切な評価ができるように精選し、簡潔に書く。

\* 記入例

○ 病気の起こり方や予防について関心を持ち、進んで課題を見つけ、意欲的に話し合いに取り組むことができる。（関心・意欲・態度）

### 3 単元について

#### (1) 教材観

\* 取り上げる単元の内容、既習事項との関連、今後の展開、その単元を取り上げる意義、単元と児童との関係などを指導者の立場で書く。

#### (2) 児童観

\* 児童の興味・関心・意欲、単元に対する知識・技能、既習事項の定着度など前単元までの実態、本単元で育てたい児童像などを指導者の立場で書く

#### (3) 指導観

\* 指導・支援の力点、学習形態、仮説、その他の配慮事項などを指導者の立場で書く。

### 4 指導計画・評価計画（総時数 時間）

時	主な学習活動	評価規準及び評価方法		
		健康・安全への関心・意欲・態度	健康・安全についての思考・判断	健康・安全についての知識・理解
1	○主な活動 * 活動の具体的な内容を児童の立場で書く。	学習活動に即した評価規準（評価方法） * 学習活動に応じて、3観点で評価規準を設定する。 * 学習活動や配当時間に応じて、重点的に評価する場面を想定し、必要な評価機会に位置づける。（必ず毎時間、3観点を評価する必要はない。）		
2				
3 本時				
4				

5 本時の目標

- \* 本時の学習活動でねらいとしていることを具体的に児童の立場で書く。
- \* 授業のねらいに応じて観点の精選化・重点化を図って児童の立場で書く。

6 学習過程

学習活動・内容	時間	○指導上の留意点 ※評価（評価方法）
<p>1</p> <p>* 活動やめあての確認について書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本時のめあてを示す。</p> </div>	5	<p>○</p> <p>* 学習活動に対して中心となる指導・支援を書く。</p>
<p>2</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>* 活動に順序性がある場合には (1)(2)のように書く。</p> <p>(3)</p>	3 5	<p>○</p> <p>* 具体的な手立て等を書く。 例：～することで、～できるようにする。</p> <p>* 学習過程に沿って、支援の意図、重点、工夫、手立てなどについて留意すべきことを具体的に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童一人一人の学習進度に応じた手立て</li> <li>・児童が主体的に学習を進める手立て</li> <li>・資料提示の機会や方法</li> <li>・効果的な学習方法や学習形態の工夫</li> <li>・準備物等</li> </ul> <p>* 学習活動と指導上の留意点との関わりを対応させて書く。</p> <p>* 「努力を要する状況」(C)と判断される場合における児童への手立てを書く。</p> <p>* 「十分満足できる状況」(A)となるようにするための手立てを書く。</p> <p>※ ( )</p> <p>* 評価規準を具体的に書く。</p> <p>* 本時の目標、評価計画との整合性を図る。</p> <p>* 評価方法例 ( ) 内に書く言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動の様子</li> <li>・発表</li> <li>・発言</li> <li>学習カード</li> <li>・ワークシート</li> <li>・ノート等</li> </ul>
<p>3</p> <p>* まとめや振り返りについて書く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>* 導入・展開・まとめの学習過程に沿って児童の活動を書く。</p> <p>* 一人一人の児童が何をめあてに活動すればよいのかをつかめるように具体的に書く。</p> <p>* 文末表現の例 ～について考える。～に気づく。 ～について話し合う。～表現する。</p> <p>～味わうなど 児童の立場で書く。</p> </div>	5	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>* 文末表現の例 ～工夫する。～配慮する。～声かけをする。</p> <p>～気づかせる。～助言するなど 指導者の立場で書く。</p> </div>

